

## 競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 木更津VOR/DME局舎・カウンターポイズ解体工事

開札年月日 平成30年12月6日（落札決定日 平成30年12月25日）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥25,704,000 -

落札者 青木総業株式会社

予定価格 ￥34,236,000 -

積算額 ￥34,236,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥31,700,000 -

調査基準価格 ￥30,747,600 - 調査基準価格の100/108 ￥28,470,000 -

基準評価値 315.457

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点120点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
青木総業株式会社	111.0	23,800,000	466.386	○				第1回 落札
株式会社キミツ鐵構建設	107.5	24,300,000	442.386	○				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

## 低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 木更津VOR/DME局舎・カウンターポイズ解体工事

調査を実施した業者名・住所 : 青木総業株式会社 千葉県鴨川市江見青木86-1

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<p>下記の理由により入札金額を低減した結果、今回の価格により入札を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社保有の重機や仮設資材の活用により、直接工事費・共通費を削減している。</li> <li>・自社事務所と工事現場が同一県内にあり、経費の削減が可能である。</li> <li>・労務単価において当局の積算より低いものもあるが、実勢取引価格に基づくものである。</li> </ul>
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	なし
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	県単耐震橋梁緊急架換工事（里見橋・上部工撤去工）
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	調査対象者事務所から工事場所までは約50kmの距離である。
⑤ 手持資材の状況	仮設資材として敷鉄板、カラーコーン、各種工事看板等を保有している。
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材は長期間継続的な取引関係にある会社（丸宮物産（株））から購入予定
⑦ 手持機械数の状況	特になし
⑧ 労務者の具体的供給見通し	適切な人員数が確保されていることが確認できた。なお、作業員の労務単価は千葉県の最低賃金を下回っていないことを確認した。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	館山NDB局舎撤去工事／東京航空局
⑩ 経営内容	調査対象者は当局及び他の自治体発注の業務を受注しており特に問題はない。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社で保有している重機や仮設資材を活用することで、直接工事費・共通費を削減することが可能である。</li> <li>・工事現場と事務所が同一県内にあり、経費の削減が図られる。</li> <li>・当局における労務単価の基準と若干の乖離があるが、実勢価格に基づくものであり、また労務者の確保計画において、適切な人員数が確保されていることを確認した。</li> <li>・過去の当局及び他の自治体発注の公共工事の成績評定から、良好な施工実績があることを確認した。</li> <li>・その他、本工事を実施するための要件について、問題が発生するおそれがある事項は認められない。</li> </ul> <p>以上のことにより、仕様内容の確実な履行が可能であると判断する。</p>
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績において概ね良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。